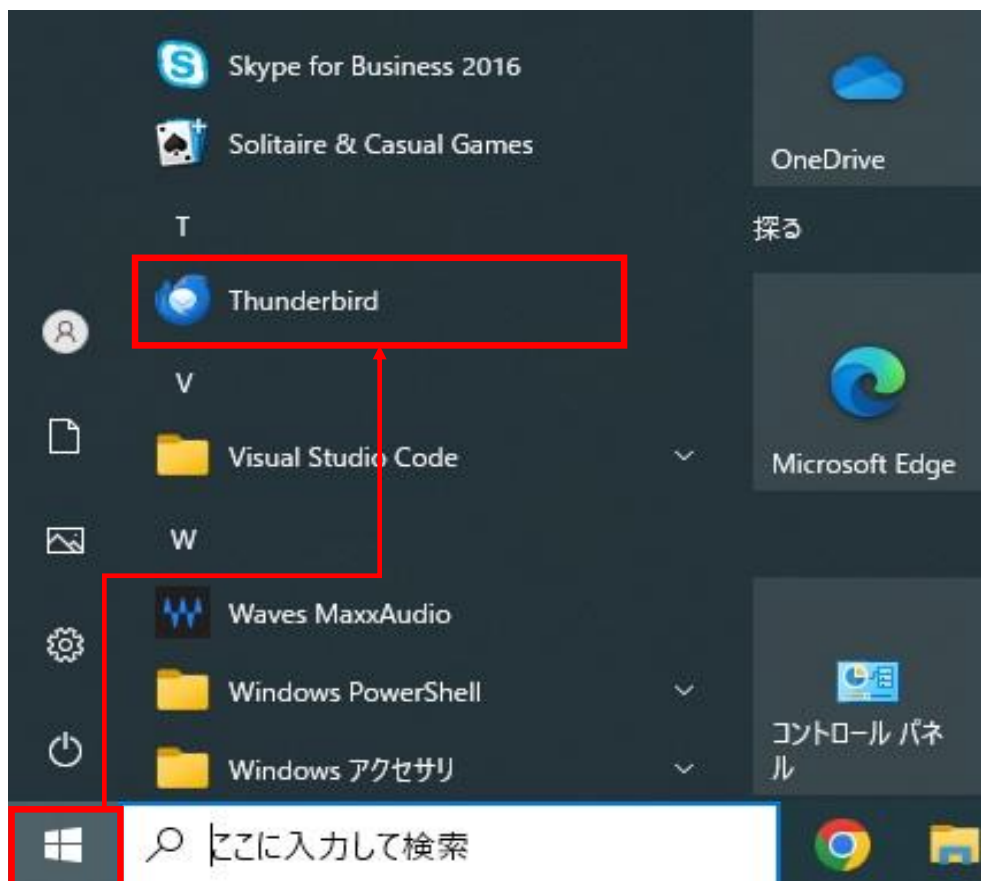
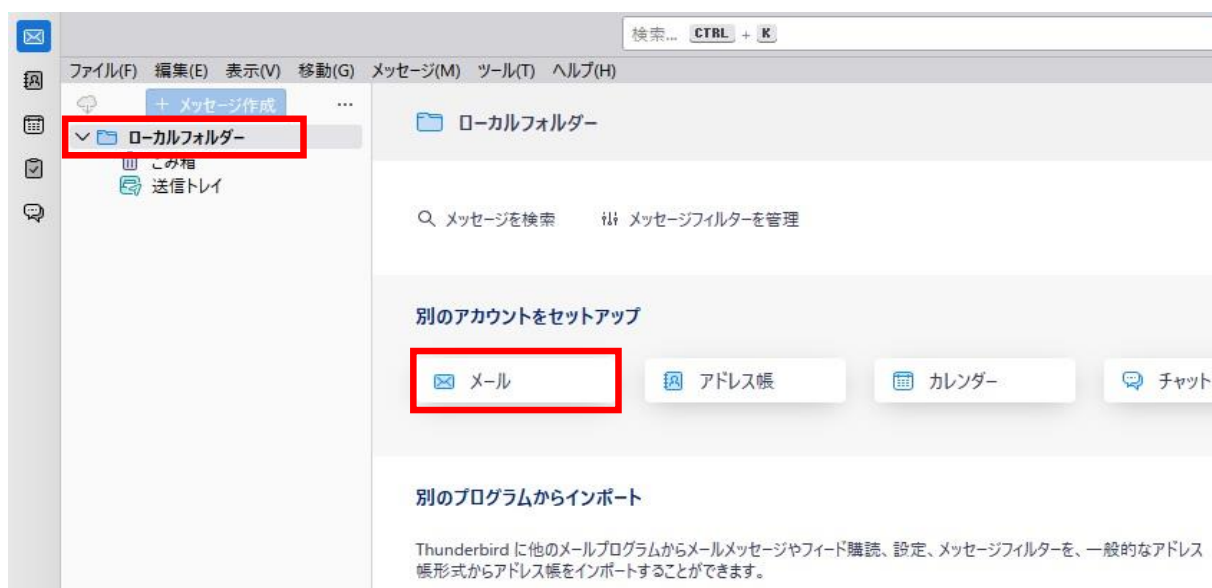


STEP1 Thunderbird を起動します (Windows10の場合)。



STEP2 「ローカルフォルダー」または「設定済みのアカウント」を選択して、「別のアカウントをセットアップ」の「メール」をクリックします。



STEP3

「**既存のメールアドレスのセットアップ**」画面で
各項目を入力・選択して「**手動設定**」をクリックします。

ローカルフォルダー アカウントのセットアップ

既存のメールアドレスのセットアップ

現在のメールアドレスを使用するには、そのアカウント情報を記入してください。
Thunderbird が自動的に有効なサーバー設定を検索します。

① あなたのお名前
観音太郎 ⓘ


② メールアドレス
example@example.co.jp ⓘ

③ パスワード
●●●●●●●● ⓘ

④ ☒ パスワードを記憶する ⓘ

⑤ **手動設定** キャンセル 続ける

あなたの認証情報はローカルのあなたのコンピュータにのみ保存されます。



①あなたのお名前	お客様の『お名前』 メールを受信した方に送信者(差出人)として表示されます。
②メールアドレス	お客様の『メールアドレス』 マイデスクにて登録したメールアドレスを 半角入力します。
③パスワード	メールアドレスの『パスワード』 メールアドレス登録時に設定したパスワードを 半角入力します。
④パスワードを記憶する	チェックが入っていることを確認します。
⑤手動設定	クリックします。

STEP4

下に入力項目が表示されます。
アカウント設定の各項目を入力・選択して「**詳細設定**」をクリックします。

ローカルフォルダー

アカウントのセットアップ

既存のメールアドレスのセットアップ

現在のメールアドレスを使用するには、そのアカウント情報を記入してください。
Thunderbird が自動的に有効なサーバー設定を検索します。

あなたのお名前

メールアドレス

パスワード

☒ パスワードを記憶する

手動設定

受信サーバー

送信サーバー

プロトコル: ① POP3

ホスト名: ② pop.example.co.jp

ポート番号: ③ 110

接続の保護: ④ なし

認証方式: ⑤ 暗号化されたパスワード認証

ユーザー名: ⑥ example@example.co.jp

ホスト名: ⑦ smtp.example.co.jp

ポート番号: ⑧ 587

接続の保護: ⑨ なし

認証方式: ⑩ 暗号化されたパスワード認証

ユーザー名: ⑪ example@example.co.jp

⑫ 詳細設定

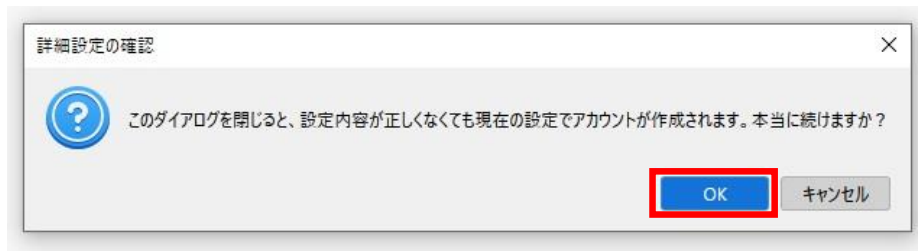
再テスト キャンセル 完了

空欄のフィールドは Thunderbird が自動検出を試みます。

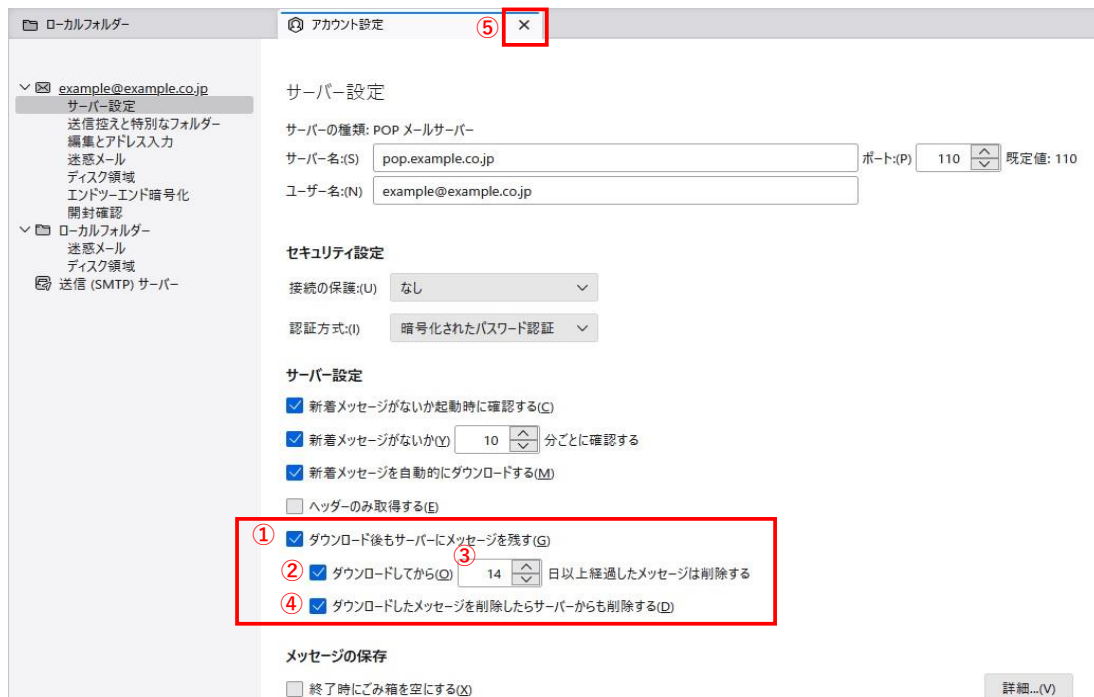
あなたの認証情報はローカルのあなたのコンピュータにのみ保存されます。

受信サーバー	
①プロトコル	『POP3』を選択します。
②ホスト名	『pop.』に続けて、お客様のドメイン名を入力します。 サーバーのアドレスを半角英数字(英字は小文字)で入力します。 (例: pop.example.co.jp)
③ポート番号	『110』を入力します。
④接続の保護	『なし』を選択します。
⑤認証方式	『暗号化されたパスワード認証』を選択します。
⑥ユーザー名	お客様の『メールアドレス』 メールアドレスを半角入力します。
送信サーバー	
⑦ホスト名	『smtp.』に続けて、お客様のドメイン名を入力します。 サーバーのアドレスを半角英数字(英字は小文字)で入力します。 (例: smtp.example.co.jp)
⑧ポート番号	『587』を入力します。
⑨接続の保護	『なし』を選択します。
⑩認証方式	『暗号化されたパスワード認証』を選択します。
⑪ユーザー名	お客様の『メールアドレス』 メールアドレスを半角入力します。
⑫詳細設定	クリックします。

STEP5 「OK」をクリックします。

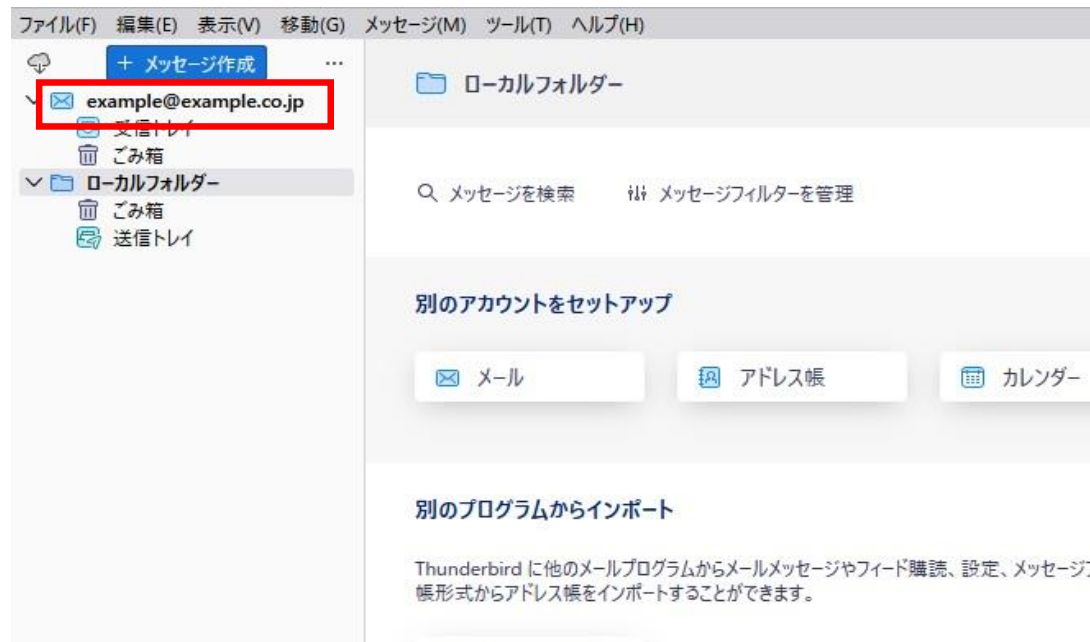


STEP6 「サーバー設定」が表示されます。メッセージ受信後にメッセージのコピーをサーバから削除する期間を設定します。



サーバー設定	
①ダウンロード後もサーバーにメッセージを残す(G)	チェックを入れます。 他の端末でもメールを受信する場合には、チェックを入れます。
②ダウンロードしてから(O)	チェックを入れます。 チェックを入れない場合、メールサーバ上のメールボックスの空きが無くなり、メールが受信できなくなる可能性があります。
③×日以上経過したメッセージは削除する	サーバーにメールを残す日数を指定します。 サーバからの削除は、メールソフトからの送受信タイミングで実施されます。
④ダウンロードしたメッセージを削除したらサーバーから削除する	チェックが入っている場合、メールをメールソフト上で削除するとメールサーバからも削除されます。
⑤アカウント設定を閉じる	「×」をクリックして閉じます。

STEP7 設定したアカウントが表示されていることを確認します。



STEP8 テストメールを送受信します。

メールソフトの設定はこれで完了です。

メールソフトの設定不備を確認するため、件名に『テスト』と入力していただき、設定したメールアドレスあてにテストメールを送信します。
(件名と本文が無い場合、迷惑メールと判定されますので、必ず件名は入力します。)

テストメールが受信できればメールの設定は完了です。

テストメールが受信できない場合には、設定内容をもう一度確認します。